

## 〔国際会議開催〕

申請者	関西大学 システム理工学部 教授 小谷賢太郎	2165005
国際会議名称	第 2 回アジア人間工学国際会議 (ACED2017)	
開催期間	2017 年 6 月 1 日～6 月 4 日	
開催場所	日本大学生産工学部 (千葉県習志野市)	
申請者の役割	大会長	

## 概 要：

平成 29 年 6 月 1 日から 4 日の 4 日間にわたり、千葉県習志野市にある日本大学生産工学部においてアジア人間工学デザイン国際会議 (ACED) を開催させていただきました。

ACED2017 は海外からは 15 か国 130 名、日本からは 400 名を超える方々にご出席いただき盛会になったこと、誠に感謝いたしております。日本からは自動運転技術のヒューマンファクター、VR 技術の人間工学などが特別講演として発表され、海外の研究者から高い評価を得ておりました。

日本は欧米諸国との人間工学分野の連携や共同研究はよく見られますが、日本にとって身近なアジアの国々とはそれほど多くはありません。本会議の重要な位置づけとしてそのような国々へできるだけ参加を促すよう活動をしてきました。その結果、アジアの様々な地域の国々から多数の研究者に参加いただくことができました。また、アジア各国では人間工学の学会組織そのものが存在しない国々が多数存在します。今回そのような国の一つであるベトナムから参加いただき、ベトナムでの人間工学の現状などを知ることができました。これらの国々を加え、アジアにおける人間工学のネットワークを構築していくことも人間工学領域における国際協力としての使命であると考えております。会議の様子は海外のマスコミからも取材され、本会議の国際的な重要性を再認識させられました。(例えば <http://naver.me/5FuJpwui> などに掲載されました) ACED は 3 年に一度行われることになっており、今回はフィリピン中部のボホール島で開催されます。今後とも人間工学分野で日本から国際協力を支援したいと考えています。